

# 産業応用フォーラム

## 「移動体用エネルギーストレージシステムとその応用」

**概要:**ハイブリッド自動車や電気自動車や、アイドリングストップ車などの自動車や鉄道など、移動体用のエネルギーストレージシステムは幅広く利用されている。電気学会自動車技術委員会では、平成 24 年(2012 年)4 月から平成 26 年(2014 年)3 月までの 2 年間、電気エネルギーを移動体に搭載するためのエネルギーストレージデバイス、そのストレージ要素とエネルギーを利用する装置との間を取り持つインターフェースを構成するための電力変換・伝送技術、これに関連したエネルギーマネジメント技術を調査することにより、移動体におけるエネルギーストレージシステムの活用範囲の今後の進展に寄与することを目的として、「移動体エネルギーストレージシステムの活用調査専門委員会」を設置して調査活動を精力的に行い、その調査結果を技術報告にまとめました。本フォーラムは、技術報告を用いて(1) 移動体エネルギーストレージシステムのコンセプト、(2) エネルギーストレージデバイスの動向、(3) エネルギーストレージシステムを支える要素技術、(4) 移動体エネルギーストレージシステムの応用事例を委員会のメンバーが講師となり解説いたします。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

**日時:** 平成 28 年 10 月 13 日(木) 13:00 ~ 17:00 (12:40 受付開始)

**会場:** 東京理科大学森戸記念館

東京都新宿区神楽坂 4-2-2

JR 総武線(中央線各駅停車)飯田橋駅西口下車、徒歩 6 分

TEL: 03-5225-1033

<https://www.tus.ac.jp/facility/morito/>

---

### プログラム:

- |                |                         |               |
|----------------|-------------------------|---------------|
| 1. 13:00-13:20 | 総論                      | 星 伸一(東京理科大学)  |
| 2. 13:20-14:10 | 移動体エネルギーストレージシステムのコンセプト | 中村 光雄(富士重工業)  |
| 3. 14:10-15:00 | エネルギーストレージデバイスの動向       | 赤坂 有一(古河電池)   |
|                | 休憩                      |               |
| 4. 15:10-16:00 | エネルギーストレージシステムを支える要素技術  | 藤網 雅己(デンソー)   |
| 5. 16:10-17:00 | 移動体エネルギーストレージシステムの応用事例  | 岡村 賢樹(トヨタ自動車) |
- 司会進行: 春名順之介(宇都宮大学)

---

**テキスト:** 電気学会技術報告「移動体用エネルギーストレージシステムとその応用」(会員価格(税込): ¥2,630、一般価格(税込)¥3,758)をテキストとして使用します。なお、希望者には特別価格(会員: ¥2,500、一般: ¥3,500)で頒布しますので、お申し込み時にその旨を記載ください。

**参加費(テキスト込):** 会員(正員) ¥10,000-(不課税) 非会員(一般) ¥20,000-(税込)  
会員(准・学生員) ¥5,000-(不課税) 非会員(学生) ¥9,000-(税込)

**申込方法:** 下記いずれかの方法より、お申し込みください。

○ホームページからのお申込み: <http://www.iee.or.jp/forum.html>

○電子メール、または FAX でのお申込み: 「産業応用フォーラム「移動体用エネルギーストレージシステムとその応用」参加申し込み」と題記し、会員/非会員の別、氏名、所属、連絡先(住所、電話、ファックス、電子メール)、テキストの要・不要の別をご記入の上、10 月 3 日(月)までに下記へお申し込みください(定員 50 名に達し次第、締め切らせていただきます)。

宇都宮大学 春名順之介 e-mail: [haruna\(at\)cc.utsunomiya-u.ac.jp](mailto:haruna(at)cc.utsunomiya-u.ac.jp)

**参加費支払い方法:** 参加費は、当日に現金でお支払い願います。領収書は、原則としてフォーラム当日の日付で会場渡しとなりますが、其他のご指示がある場合は申込時にご連絡ください。

**主催:** 電気学会産業応用部門 自動車技術委員会(貝塚正明委員長)